



成田ロータリークラブ

ロータリー： 変化をもたらす 週報



国際ロータリー2017～18年度会長 イアンH. S. ライズリー

第 2781 回例会 平成 30 年 2 月 2 日(金)

・出席奨励 香取 竜也 リーダー

12月の出席率は71.47%、1月が65.37%です。例会は3回でしたが、1月26日の例会に出席できない会員さんが多く、49.28%でした。メーキャップは前後2週間有効ですから、2月9日までメーキャップの期間があります。どうぞ御協力よろしくお願ひいたします。

・S. A. A. 小寺 真澄 会員

例会に臨むに当たりまして、携帯の電源を切るかマナーモードの確認を今一度よろしくお願ひいたします。また、欠席する場合は連絡を必ず行っていただきたいと思ひます。それともう一つ、例会を早退される場合は、事務局に事前に申し出て300円のボールペンの購入をお願ひいたします。これは地区で表彰された制度でもありますので、是非、この決まりを守っていただきたいと思ひます。

◇ 点 鐘 成田 温 会長

◇ 国歌斉唱

◇ ロータリーソング 我らの生業

◇ 四つのテスト 歌唱

◇ お客様

ANA クラウンプラザホテル総支配人 ポールツジ 様

成田コスモポリタンロータリークラブ 滝澤 政樹 様、村島 義則 様

◇ 誕生祝い

小川賢会員(s 13.2.15)、長原正夫会員(s 29.2.15)

遠藤英一会員(s 24.2.17)、永井秀和会員(s 36.2.22)

【欠席】

豊田磐会員(s 12.2.1)、渡辺孝会員(s 15.2.21)

佐藤英雄会員(s 18.2.12)、喜久川登会員(s 26.2.20)

南日隆男会員(s 35.2.28)

◇ 結婚祝い

矢島紀昭会員(s 43.2.6)、芦谷源一会員(h 4.2.1)

【欠席】

豊田磐会員(s 41.2.3)、渡辺孝会員(s 41.2.20)

◇ ニコニコボックス





諸岡 靖彦 会員：いささか古新聞の報告です。昨年11月28日、この日は成田山醫王殿の落慶の日でした。千葉東ロータリークラブの姉妹クラブであります台湾・高雄市から五福扶輪社ロータリークラブが銚子経由で成田に来訪しました。その時いただきましたバナーです。つづいて、去る1月27日に、橋岡久太郎ガバナーエレクトのアメリカ帰朝報告会がありました。

カリフォルニア州サンディエゴに1週間缶詰めになって、国際協議会に参加して、ガバナー就任の最後の関門であるGETS（ガバナーエレクト・トレーニング・セミナー）修了の報告でした。＜1年後は我が身＞となる話ですので、緊張しました。しかしお話は楽しく、和やかに同期同僚の他33地区GEと絆を強く結ぶことが出来たようです。国際協議会の冒頭に、次期RI会長・バリー・ラシン氏（バハマ、イーストナッソーRC）が、次期地区Gに向けて、2018-19年度テーマ「インスピレーションになろう」を発表し、会員や地域の人々へのインスピレーションとなって、次世代のために持続可能な活動を行うよう呼び掛けました。次が今日のニコニコの本題です。桜井誠会員の東京ガス(株)様佐倉市支社のご指導とご協力をいただき、野毛平工業団地の我が社第二工場の一角に、コ・ジェネレーション・システムの設置が出来、去る31日に竣工式を行うことが出来ました。我が社のコ・ジェネはガス火力で発電し、副産物の温水と蒸気を工場内に取り込み、エネルギー利用効率を高めようと言うものです。大自然のめぐみと東京ガス様に感謝して、ニコニコいたします。



桜井 誠 会員：ただいま諸岡会員よりお話がありましたとおり、弊社グループガス会社のコ・ジェネレーション・システムが採用されましたのでニコニコいたします。省エネルギーを実現するシステムです。加えまして最近分散型エネルギーシステムと言うことで防災の観点からもいろいろ注目を浴びているところです。引き続き皆様のお役に立てるように頑張っていきたいと思えます。



平山 秀樹 会員：3点ニコニコさせていただきます。まず、一月の例会全て欠席してしまいました。メーキャップも、少しさせていただきますはおりますが、反省しております。二番目、今月号の「ロータリーの友」縦組十八ページに成田ロータリークラブの国際奉仕活動の紹介記事が掲載されております。詳しくは二月十六日の例会で、お時間を頂戴していますのでその時に紹介させていただきます。三番目、先日北千葉ロータリークラブの二十周年式典に参加させていただきました。諸岡ガバナーノミニも参加され、会員お一人お一人が役割を発揮される素晴らしい会でした。その席上、驚いたのが二十年前の北千葉ロータリークラブの認証証にサインしたのが当時ガバナーであった父だとお話があったことです。認証証も式典中ずっと前面に飾られていました。亡くなって三年も経つのに未だに「金吾さんに」、「金吾さんが」と様々な方から語りかけていただけることは、息子として大変誇らしく、嬉しく感じております。



松田 泰長 会員：月信の 6 ページ、これは地区の理念研究会から 1 ページいただきまして発信いたしました。いろんな方と何年にも通じてお話ししているのですが、「あなたはロータリーの会員みたいね、ロータリーってなんなの？」と聞かれたときに皆さんはどのようにお答えになりますか。その辺は本当にたくさんの方とお会いしてお話しするのですが、わかっているようでわかっていないと言う部分です。1 ページ書かせていただきましたので読んでいただきたいと思います。そうすると明日からロータリーってこんなもんだと答えられるはずです。

◇ 会長挨拶 **成田 温 会長**

先週、広報・公共イメージの甲田リーダーに紹介していただいた、当クラブに 11 月 24 日に訪問のあった RI 会長代理松宮剛様の「ロータリーの友」1 月号の「職業奉仕について考える」の記事を熟読いたしました。普段は目を通すくらいですが、一応面識があり、言葉を交わした方なのでしっかり読みました。色々な方の職業奉仕論がありますが、松宮さんの今回の様な職業奉仕論には知識不足の私には初めて会いました。かなり深いところの話であるにもかかわらず、自分にはとても分かり易く腑に落ちる記事でした。まだ、お読みでない方にお勧めするために、簡単に紹介いたしたく、この時間を借りました。



夏目漱石の講演の内容から始まり、漱石の言った「人のためになる仕事を余計すればするほど、それだけ己のためになる」は我々がロータリーでなじんでいる「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を思い起こさせる言葉だ、はその通りですよ。漱石のところでの結論は「職業というものは、元々、受け手の側に必要で適切かどうかに関する主導権がある。」と結んでいます。

次に、「スモール イズ ビューティフル」の著者であるシューマツハに移り、哲学的考察になりますが、「良い仕事」とは何か、良い仕事を語るには「人間とはなにか?」「人生の目的とは何か?」の解明が必要であり、シューマツハが挙げた 3 つの良い仕事の働きを紹介して、尚、「良い仕事は、良い生き方と歩調を合わせて存在する」と言って、やはり 3 つの項目を挙げております。「良い仕事」「人間とは」「人生の目的とは」の関連付けは、ロータリーの文献では初めて目にしました。詳しくは本文を読んでください。

そして、職業奉仕の 2 つの大切な要素として、「職業が元来受け手に主導権があり、受け手の意向に沿う事が大切だ」という事と「職業を構成している仕事が常に良いものを目指すべきであり、それは必然的に良い人生と一体である」と言っている事を紹介されております。

ここまで来ると、ロータリーの根本的な考え方である「共に生きる為に率先して人々に仕える存在である事を自覚し、自分の持っている能力を絶えず練磨し、その上で、他者を生かす為に出来る限りの貢献をする事こそが人間の生き方として望ましい。」と重なってきます。従って松宮さんは、職業奉仕の本質的な解釈として「職業という奉仕」あるいは「職業は奉仕である」という考え方を採りたいと最後に言われておりました。

反論、批判する知識は私にはありませんので、素直に受け入れる事が出来ました。自分

でも仕事はつらいもの、厳しいものと思ひ何の為にやっているのか分からなくなる事もありました。自分を納得させる為に無理やり、社会の為だ、従業員の為だと言ひ聞かせていままでやってきたのが正直なところですが、この様な論理に出会うと何か安心いたしました。

親睦に関しても書いておられますので、皆様、まだ読んでいない方には是非、一読されることをお勧めして、会長挨拶を終わります。

◇ 仮委嘱状授与

2018-19 年度国際ロータリー第 2790 地区

- | | |
|------------------------|---------------|
| ・ガバナーエレクト、地区危機管理委員会 委員 | 委員、戦略計画委員会 委員 |
| 地区立法案検討委員会 委員、地区財務委員会 | 諸岡 靖彦 会員 |
| ・会員増強・維持拡大委員会 委員 | 諸岡 正徳 会員 |
| ・フェロシップ・親睦活動委員会 委員 | 角田 幸弘 会員 |
| ・ロータリー研修委員会 委員 | 笠原 智 会員 |
| ・ロータリー研修委員会 委員 | 小寺 真澄 会員 |
| ・RLI 推進委員会 委員 | 矢野 理恵 会員 |
| ・国際奉仕委員会 委員 | 谷 直知 会員 |
| ・インターアクト委員会 委員 | 土井 豊彦 会員 |
| ・グローバルプロジェクト委員会 委員 | 諸岡 市郎左衛門 会員 |
| ・月信委員会 委員 | 齊藤 三智夫 会員 |



◇ 委員会報告

- ・職業奉仕 松本 大樹 会員

3月16日職場訪問例会と言うことで、私の勤務している成田国際空港株式会社に皆様をご案内いたします。11時15分成田ビューホテルに集合、11時30分出発、その後、空港内のレストハウスでお昼を食べていただき、私から空港の概要を説明させていただ



きます。12時15分に2台のバスに分乗してランプタワーへ（管制塔の次に高い塔があるのですが）ご案内し、空港の滑走路周辺を廻り特殊な消防車が置いてあるところを回ります。しっかり見てください。第一グループ第二グループで順番を変え効率よく回りたいと思っております。1時半にビューホテルに戻ってくる予定です。バスの座席の関係で、先着50名と言うことでやらせていただきます。

・クラブ管理運営委員会 角田 幸弘 リーダー

3月5日（月）新酒の会のご案内です。なかなか見られない酒蔵を見学することができますので、入会間もない会員の皆様は、特に参加していただくようお願いします。また、皆様お気づきになられたかもしれませんが、プログラムの小寺会員がホワイトボードに貼る例会のマグネットシートを作ってくれました。字が大きくなり大変見やすくなっております。



例会日	回数	プログラム内容	司会	週報
1月5日		休会		
1月12日		新年会		
1月19日				
1月26日				
2月2日		クラブ協議会研修会	山田	
2月9日		メディア交流会	笠原	
2月16日		特別月間卓話	ロビン	
2月23日		振替休会		
2月24日		地区大会(サマンパットン)		
2月25日		地区大会(ニオタニ)		
2月26日		振替休会		
2月27日		新酒を楽しむ会	香取	
2月28日		インターシティ・ミーティング		
3月1日		職方同好会(VAA)		
3月2日		月桂樹例会	山田	
3月3日		新酒を楽しむ会		
3月4日		新酒を楽しむ会		
3月5日		新酒を楽しむ会		
3月6日		新酒を楽しむ会		
3月7日		新酒を楽しむ会		
3月8日		新酒を楽しむ会		
3月9日		新酒を楽しむ会		
3月10日		新酒を楽しむ会		
3月11日		新酒を楽しむ会		
3月12日		新酒を楽しむ会		
3月13日		新酒を楽しむ会		
3月14日		新酒を楽しむ会		
3月15日		新酒を楽しむ会		
3月16日		新酒を楽しむ会		
3月17日		新酒を楽しむ会		
3月18日		新酒を楽しむ会		
3月19日		新酒を楽しむ会		
3月20日		新酒を楽しむ会		
3月21日		新酒を楽しむ会		
3月22日		新酒を楽しむ会		
3月23日		新酒を楽しむ会		
3月24日		新酒を楽しむ会		
3月25日		新酒を楽しむ会		
3月26日		新酒を楽しむ会		
3月27日		新酒を楽しむ会		
3月28日		新酒を楽しむ会		
3月29日		新酒を楽しむ会		
3月30日		新酒を楽しむ会		
3月31日		新酒を楽しむ会		

<医療報告> 橋 昌孝 会員

1週間ほど前に医療情報をお話しした時、今はA型が多いとお話ししましたが、今朝のテレビではB型4割、A型6割だそうです。これだけ両方出てくるのは大変珍しいことです。いつもお話ししていますが、人ごみに出るときはマスクの着用をしてください。小学校では学級閉鎖が始まっておりますので皆さんご注意ください。先週1,643人の感染者が出ております。今週は1,695人と横ばいです。鼻水が出ている時は、鼻をかまないでください。耳の聞こえが遠くなり、ひどいと炎症が起き中耳炎になります。ご注意ください



・諸岡ガバナー年度準備室報告 堀口 路加 会員

本日2019-20年の諸岡ガバナー年度（以下、諸岡ガバナー年度）に向けた成田ロータリークラブ内の役割分担構成表と委員会ごとの所掌事項の一覧を会員の皆様に配布させていただきました。

昨年3月に石川前会長、成田会長、神崎会長エレクトとその年度の幹事の皆さんにお集まりいただき、第1回諸岡ガバナー年度体制検討委員会を開催して以来、ほぼ毎月一回のペースで検討を重ねてきました。9月には主だった役割をご担当いただく会員の皆様にもお集まりいただき、諸岡ガバナー年度準備室会議を立ち上げました。そこでのご意見を踏まえ、その後は石川会長年度から諸岡ガバナー年度の会長予定の深堀会長ノミネー



ーと各年度の幹事、そして諸岡ガバナー年度に向けた主な政策・方針を検討いただくために諸岡ガバナー自ら指名された政策委員会のメンバーで毎月1回ガバナー年度準備室会議を重ねてきたわけです。その検討結果として現段階までのものを本日配布させていただきました。

成田クラブとしては諸岡ガバナー年度に三大セミナーと地区大会を実施することが大きな役割になります。

地区チーム研修セミナーは2019年3月2日、会長エレクト研修は2019年3月24日に成田ビューホテルで、地区研修協議会は2019年4月20日、地区大会は2020年2月8日、9日にアパホテル&リゾート幕張を会場に行う予定です。

役割分担構成表は、地区大会を軸にそれに準じて三大セミナーの規模に応じて人数を変更しています。はじめの地区チーム研修セミナーと会長エレクト研修は100人から150人規模ですが、地区研修協議会と地区大会は1000人から1500人規模です。これから諸岡ガバナー年度までの間に、地区大会は寺嶋ガバナー年度と橋岡ガバナー年度の2回視察できますが、三大セミナーは橋岡ガバナー年度の一回ずつしか視察できません。

①地区大会の組織を基本に、規模の大小はありますが各部門の委員長、委員は原則そのまま編成しています。

②各部門の管掌事項は各々のセミナーに合わせて見直してください。

③幹事団はすべての研修・セミナーに参加することとします。

④地区幹事のうち月信、ガバナーセクおよび会長幹事等は重要担当を外しています。

この他、諸岡ガバナー年度の地区運営に関わることで、ガバナー補佐・地区委員長会議を2018年10月頃からスタートし、2020年6月までの間に10回から12回程度開くこととなります。これは主として地区幹事になっていただいているクラブメンバーで担当していただくこととなります。

記念ゴルフ大会は2019年10月21日にゴルフ倶楽部成田ハイツリーで行う予定で、実行委員会の皆さんを中心に準備を進めていただくこととなります。

又、諸岡ガバナー年度の地区委員会には成田クラブのメンバーが活躍していただくこととなりますが、橋岡ガバナー年度から2年間地区委員として角田会員、小寺会員、諸岡正徳会員、齋藤会員、矢野会員、笠原会員、土井会員、谷会員、諸岡市郎左衛門会員に出向していただくことになっています。又、長原会員には諸岡ガバナー年度に月信委員とロータリーの友委員会に出向していただくことになっています。この他にも2019-20年度には若干増えるかもしれません。

諸岡ガバナーエレクト年度の国際大会はドイツのハンブルグ(2019年6月1日～5日)、2020年ガバナー年度の国際大会はハワイ(2020年6月6日～10日)となってい

ますので、ハワイにはクラブをあげて（親睦旅行も兼ねて）参加いただけると良いのではないかと考えているところです。

最後に新クラブ拡大準備についてですが、ガバナーエレクト、ガバナーノミニの研修で会員の増強だけでなく、新しいクラブを立ち上げることが課題とされていることから新クラブ拡大準備の欄を設けていますが、これについては今後の課題とします。

今後、各役割のリーダーになっている会員の方々によって委員会を開いていただき、詳細の役割分担を検討頂きます。そして2月の地区大会、3月以降の三大セミナーには役割を認識の上視察に行ってください、本番年度に向けて打ち合わせを重ね万全の準備をお願い申し上げます。どうぞ宜しくお願いします。

◇ 幹事報告

<回覧>

- ・例会変更 印西ロータリークラブ
- ・週報 多古ロータリークラブ
- ・財団室 NEWS 1月号
- ・メディア懇談会、新酒を楽しむ会、職場訪問例会、月桂樹例会 出欠表
- ・成田市国際交流協会より NEWS LETTER 2月号 及び新イベント「ニューイヤーパーティー2018」開催のお知らせ
- ・2018年2月「平和と紛争予防／紛争解決月間」のリソース
- ・出版物リニューアル・新商品のご案内および出版物一覧表
- ・なりた環境ネットワークより環境学習会「早春の成田山」開催のご案内
- ・「地区大会参加者用送迎バス」のお知らせ

【連絡】

- ・2月のロータリーレート 1ドル＝110円
- ・本日例会後の理事会は3Fひばりの間で行います。



◇ クラブ協議会

司会進行 神崎 誠 会長エレクト

吉田稔会員退会に伴い次年度クラブ奉仕委員会委員長を甲田直弘会員に指名致しますので、ご承認をお願い致します。

◇ 研修会

～～～ 危機管理について ～～～

内規規定委員会 設楽 正行

初めにロータリーの危機管理に対する歴史からお話したいと思います。

2006年6月、RIは青少年交換プログラムに於いて『虐待とハラスメント予防対策設定』を示し、世界各地区に対し主要対策を要請しました。それを受け、日本の34地区



ガバナーの承認の下、各地区において危機管理委員会を2007年6月までに設置することとなりました。その趣旨はRにおいて実施する新世代育成プログラムに参加する全ての青少年の安全と健康な生活を守り、災害及び精神的虐待やハラスメントを防止することを目的としています。日本では米山奨学生もこの範疇にはいることとしています。このようなことから全ての地区においては危機管理委員会が設置されていますが、クラブレベルでの設置は大変少ない数であります。成田が先駆けとなることとなります。CLPのように誇らしい先駆けではなく問題を含んだ立ち上げであります。つまり、問題が無ければこのような委員会は地区にあれば事足りるわけです。

では危機管理の具体的対象とは何かといいますと

- 1・青少年が事故、自然災害、病気になった場合
- 2・青少年が加害者になった時
- 3・青少年が被害者になった時(ハラスメント事案を含む)
- 4・青少年以外のハラスメント・トラブルが発生した時

以上4点を対象とするものであります。そしてそれぞれに対処するマニュアルが提示されています。そのことは今後お示しすることとし、このうち今日はハラスメントの認識と防止について事例をあげながら話させていただきます。

近年世界のロータリーでは青少年の参加にかかわる多くのプログラムが各クラブにおいて実施されています。その全てにおいて性的虐待やハラスメントの申し立ての数が急増しています。児童性犯罪者は児童や未成年者に近づくことのできる指導役やコーチ等の役割を探しているため、青少年と活動する団体は危機にさらされています。青少年との活動に熱心な大人の多くは、若い人々を助けることに熱心で、自分たちの信頼を悪用しようとする人がいるなど思いもよりません。

しかし、残念ながら虐待の問題が無い団体は無く、もっとも安全と思われる状況でさえもこうした問題は起こりうるのです。実際、通常多くの信頼を寄せられている団体といえども、青少年と活動する機会、犯罪を起こす可能性のある人々を惹きつけているのです。

セックスハラスメントの話題がより広くはなしあわれるにつれ、青少年プログラムに係るロータリアンは、地区や地域レベルで虐待防止の手続きを定め、こうした問題に取り組んできました。ロータリアンは、虐待が起きる前にそれを防止することで安全な環境づくりに貢献し、万一問題が起こってしまった場合でも、適切な反応を心掛けています。

では虐待やハラスメントは何であるかをロータリアンは十分理解しておく必要があります。

- 1・精神的または言葉による虐待—侮辱、言葉の暴力
- 2・肉体的虐待—痛み、傷を伴う
- 3・放置—食料、医療など与えない
- 4・性的虐待—性的な行動
- 5・性的ハラスメント これを詳しく説明しますと
 - ① 性的な言葉、冗談、性的言動、個人の欠陥、能力に関する言動
 - ② 性的な言葉を発信すること
 - ③ ほとんどの性的虐待は権力と支配に関係するものです。—パワハラ、上下関係
 - ④ 虐待者の多くは被害者の信頼された人物です。

ではこれらセクハラが起こってしまった場合の処置についてお話をさせていただきます。

R I ではゼロ容認方針という指針があります。セクハラや虐待の申し立て報告があった場合、その真偽や重大性、刑事性の有無にかかわらず、72時間以内にR I に報告をすることが義務づけられています。

往々にして組織(Rも例外でなく)は隠ぺいなどにより、組織自体を守ろうとする意識が強く働くものですがそれは許されません。虚偽の報告や勘違いによる報告とか様々含まれることもあります。報告するべきことは免れません。このような前提を元にハラスメントの例として1,2話をさせていただきます。

1・男性のB会員と米山生のCさんが2人で夜間、飲食を共にした問題

Bさんはカウンセラーとして責任感をもってCさんが早く日本やクラブになじんでもらおうと考えていました。ある日美味しい日本食を食べようと誘いました。Cさんは喜んで行くと言いましたが、心から喜んでいようかどうかは分かりません。中高年の男性と若い女性が2人だけで食事をするのは概ね肯定的なものではないと考えるべきではないでしょうか。親子というような特別の事情がうかがえない限り、否定的に見られ、自分だけは善意だからあるいは親愛の情の発露だから別と考えても何の意味もありません。セクハラの問題はその状況を第三者的観点から厳しめの社会常識で判断されるからであります。さらに米山生は毎月14万円の奨学金が付与されていて、心証を悪くしたら、これを受け取れなくなる不安もあり、そういった上下関係にあることからパワハラにもあたることを考えなければなりません。

そして相手方の意に反するという基準は相手方の主観的な感覚によるものであり、反面、加害者の善意とか親切とかいう主観的意図は殆どセクハラの有無の判断にあたって考慮されないことを忘れないようにしたいものです。

つまり、相手にセクハラと思われただけでアウトとなります。

もう一点

2・男性D会員が米山生のFさんとその友達の他の奨学生3人と食事をした場合。米山生と1対1で食事することはまずいということをD会員は知っており、Fさんを食事に誘い、友達の米山生を誘うよういいました。その結果他のクラブの男の奨学生を含め4人で食事をとりました。これならば問題無いと思われましたが、次の点の配慮が必要であります。

- ① 他クラブの奨学生を誘っていることから他クラブに通知、連絡をしたか
- ② 何らかの事故があった場合に備え、傷害保険など確認をする必要がある
- ③ 奨学生の研学生活に対する配慮をしたかどうかつまり、それらのことに無理をさせていないか配慮をすべきであります。

以上ですが、米山生は以上のようなハラスメントを受けたならば直ちに奨学会事務局にあるハラスメント相談室に相談するよう教育されています。我々は危機意識をもち、社会的常識の範囲内で温かく彼らを見守っていく義務がありますので、よろしく願いいたします。ご静聴ありがとうございました。

◇ 点 鐘

成田 温 会長

第8回役員・理事会

1. 2月、3月の例会及び事業、行事計画の確認

2月の予定			
2日	(金)	通常例会	会員卓話：内規規定委員会 設楽正行委員長 第8回役員・理事会
9日	(金)	夜間移動例会	成田Uーシティホテル 点鐘 18:00 メディア懇談会 18:30~ テーマ「成田総合卸売市場移転について」
16日	(金)	通常例会	会員卓話：国際奉仕担当 平山秀樹会員 ガバナー補佐訪問
23日	(金)	地区大会振替休会	
24日	(土)	地区大会	ホテル ザ・マンハッタン 登録開始：12:30 開会点鐘：13:00
25日	(日)	地区大会	ホテル ニューオオタニ 幕張 登録開始：8:30 開会点鐘：9:30 ※送迎バス 京成成田駅東口 (コンフォートホテル前)8:00
3月の予定			
2日	(金)	振替休会	定款第8条第1節
5日	(月)	夜間移動例会	「新酒を楽しむ会」 17:00から長命泉見学 18:30点鐘 (第二ひかたや)
9日	(金)	IM (インターシティ・ ミーティング)	場所：ANAクラウンプラザホテル成田 テーマ「クラブの奉仕活動を考える」点鐘 13:30 ◎理事会を開催 11:30 (食事) 12:00 理事会
16日	(金)	職場訪問例会 (成田空港会社)	・奉仕プロジェクト委員会 ・成田ビューホテル 11:15 集合
23日	(金)	月桂樹例会	12:30 点鐘 場所：米屋観光センター 卓話：成田市長 小泉 一成 様
30日	(金)	植樹例会	成田山新勝寺 ・奉仕プロジェクト ・成田山新勝寺大本堂前集合 10:30

承認

2. 退会の件

ANAクラウンプラザホテル成田 久米剛会員 12月退会
(株)空港アシストサービス 吉田 稔会員 1月退会

承認

3. その他

クラブ活動計画書 104 頁、慶弔などに関する内規第 2 条により、成田ロータリークラブ元会員の加藤弘様が平成 30 年 1 月 13 日に逝去されました (昭和 63 年 9 月入会・平成 16 年 6 月退会) ので、死亡慶弔金 10,000 円をお支払する

承認

出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
72	69	44	25	63.77%	71.01%

MAKE UP CARD

氏名	月日	クラブ名
香取 竜也、諸岡 靖彦、高橋 晋、喜久川 登、橋 昌孝、石川 憲弘、村嶋 隆美、諸岡 正徳 各会員	1月19日	会員増強・退会防止委員会
諸岡 靖彦 平山 秀樹 各会員	1月24日	千葉北 RC 創立 20 周年記念行事
成田 温、佐久間 高直、矢島 紀昭、小泉 英夫、伊藤 隆治、高根 完、小寺 真澄 各会員	1月26日	S. A. A.
諸岡 靖彦、堀口 路加 各会員	1月27日	地区財務委員会
諸岡 靖彦、堀口 路加 各会員	1月27日	諮問委員会
諸岡 靖彦 各会員	1月31日	印西 RC
渡辺 孝、伊藤 英徳 各会員	1月31日	成田コスモポリタンロータリークラブ
堀口 路加 会員	2月3日	橋岡ガバナー年度のガバナー補佐・地区委員長会議
橋 昌孝、小川 賢、遠藤 英一、石川 憲弘、堀口 路加、笠原 智、大木 健弥、設楽 正行、飯田 正雄、平野 省二、諸岡 靖彦、大橋 創一、高橋 晋、香取 竜也、村嶋 隆美、諸岡 正徳 各会員	2月2日	会員増強・退会防止委員会
成田 温、神崎 誠、深堀 伸之、長原 正夫、小岩井 学、小寺 真澄、石川 憲弘、諸岡 正徳、角田 幸弘、堀口 路加、遠藤 英一、平山 秀樹 各会員	2月2日	第8回役員・理事会

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700
成田ビューホテル内
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例会出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078